

中央ろうきん 友の会ニュース

第17回中央ろうきん友の会本部総会
及び支部活動報告 他

【編 集】中央ろうきん友の会事務局

【発行人】高橋 幹 夫

【発 行】2025年11月25日 No.24

第17回本部総会 全ての議案を承認！！ 支部配賦金改定案(正会員単価 up)を決定！！

第17回中央ろうきん友の会本部総会は2025年10月3日、日本教育会館の喜山俱樂部において、全代表役員に加え中央労働金庫都県本部の友の会担当者にも出席いただき開催されました。

議事は質疑の後に代表役員の総意で全議案は承認されました。

総会は古賀会長が体調不良で欠席となったため、小林副会長の開会挨拶で開会し、続いて来賓の中央労働金庫小池事業推進部部長よりご挨拶をいただきました。

議事は、小林副会長の議長のもと、芦沢事務局長より、「2024年度ホームページの運用状況」、「災害支援基金収支報告ならびに協力先について」など3項目について報告が行われ、承認されました。

その後、審議事項に入り、第1号議案「2024年度本部会計報告承認の件」は芦沢事務局長、「同内部監査報告」は田中会計監査委員、「同外部監査報告」は植木事務長より行われ、承認されました。

第2号議案「2025年度中央ろうきん友の会活動方針案」、第3号議案「2025年度中央ろうきん友の会予算案」は高橋副会長より提案されました。

活動方針では、中央労金との連携強化を通じ現役世代・推進機構との交流・連携、地域の退職者組織などとの交流・連携による会員拡大に向けた取組みに加えて、労金のキャンペーンなどへの協力を通じて家族を

含めた取引拡大・会員拡大を進めていくこと、「支部会報コンクール」は継続して実施すること、「災害支援基金」充実を引き続き目指すこと。予算案では、利用配当金の増加により活動運営基金への繰入れなどが説明され、質疑の後、承認されました。

■出された主な意見・要望

・労金の営業店に友の会専用ではなく会員の共有の掲示板を作って欲しい。全体会議等で現役世代にPRしているが、来訪者にも友の会活動を認知していただけるようにしたい。他地区ではどうなのか。

・支店にニュース掲示していたが4年前に撤去された。埼玉地区の各支部で再び掲示できるようにと要望がずっと出ている。

＊茨城・千葉の役員から友の会として掲示している旨の報告あり



本部総会出席の皆さん



高橋副会長



田中会計監査委員



芦沢事務局長



小池事業推進部部長



小林副会長



石井代表役員



室田代表役員

・役員の成り手として労金OBに
労金でも呼びかけて欲しい。
・会報発行の際には中央ろうきん
サービスに依頼しているが、夫婦
で会員となっていると2通届く、
同一住所分を取りまとめて1通と
して欲しい。
・友の会役員が労組役員と協力し
ながら活動を進めているがこくみ
ん共済との協力も必要だ。
・予算案は会計に関わるものなの
で1円単位にした方がよい。
「主な答弁」
・宣伝物の労金店内の掲示につい
ては、マニュアルで可能なケース
が明示されている。金庫の宣伝物
と混在とならない別の場所での掲
示などは店長判断で可能となっ
ている。
・家族データの取りまとめは名簿
データを加工して同一住所をまと
めれば1通の発行となる。



日比谷役員選考委員長



佐藤代表役員

・予算案の単位は次の役員会で取
扱いを協議する。
第4号議案「2026年度地区本
部・支部予算配賦案」について芦
沢事務局長より提案され承認さ
れました。
（支部配賦金基準の改定内容）
・正会員数に係る基準単価を16
0円から220円に改定
・2026年度は正会員基準単価
に会員還元分として20円臨時加
算する。
・2027年度は臨時加算分を含
めて2026年度の配賦額を据え
置いて配賦する。
第5号議案「本部役員選出」は日
比谷本部役員選考委員長より、本
部役員選考委員会の答申が報告さ
れ、全体の拍手で承認されました。
その後、8名の本部役員による互
選が行われ、下記の役職が決まり
ました。

2024年度「支部会報コンクール」

2024年度支部会報コンクールには60支部より
応募をいただきました。応募いただきました支部
関係者の皆様には厚く御礼申し上げます。

- 中央ろうきん友の会会長賞（1作品）
銚子支部（千葉）
- 中央ろうきん友の会副会長賞（2作品）
古河支部（茨城） 富士吉田支部（山梨）
- 中央ろうきん友の会特別賞（5作品）
大みか支部（茨城） 石岡支部（茨城）
本庄支部（埼玉） 市原支部（千葉）
星川支部（神奈川）
- 中央労働金庫賞（5作品）
水戸支部（茨城） 下館支部（茨城）
小山支部（栃木） 川越支部（埼玉）
市谷支部（東京）
- （株）勤労者サービスセンター賞（1作品）
木更津支部（千葉）
- 尾瀬高原ホテル賞（1作品）
藤沢支部（神奈川）
- 劇団前進座賞（1作品）
日立支部（茨城）
- 特別賞（HP推奨 2作品）
野田支部（千葉） 池袋支部（東京）
- 参加賞（44作品）

2025年度本部役員

（敬称略）

顧問	委員	委員	会計監査委員	会計監査委員	事務局長	副会長	副会長	会長
古賀 紘一（東京）	日比谷 三朗（埼玉）	久下 沼 文明（茨城）	田中 甲子男（山梨）	岩丸 好雄（群馬）	芦沢 春樹（神奈川）	田口 幸夫（東京）	小林 長二郎（千葉）	高橋 幹夫（栃木）



友の会ホームページ
QRコードからアクセスまたは
「中央ろうきん友の会」で検索

支部の活動紹介コーナー

友の会取手支部のご紹介！

茨城地区本部 取手支部

取手支部は茨城県南にある取手市と龍ヶ崎市及び守谷市の会員で構成されている比較的新しい支部で、現在の正会員数は744人となっています。

取手市は都内への通勤都市として、龍ヶ崎市は県南の中核都市として発展してきました。守谷市は、つくば市と秋葉原を結ぶ「つくばエキスプレス」が開通したことにより、急激に発展してきています。

本支部は、主に日帰りバス旅行とランドゴルフを中心に事業を行っています。日帰り旅行は、いかに会員の皆様に喜んでいただけるかを基準に

■宝徳寺 集合写真■



役員会で決定し、毎年1回秋に実施しています。昨年度は床に写るもみじが美しい群馬県の宝徳寺に行ってきました。寝そべりながら見た床もみじは本物と見間違ふほど美しいもので、参加された皆様も感嘆の声をあげてしまふほどでした。帰りのバスの中では毎回行っている外れ無しのビンゴ大会で盛り上がりました。

ランドゴルフは年に2回開催されていて、毎回いろいろな方に参加していただいています。こちらでも、コースを回りながら和気あいあいと親睦を深めています。

また、最近では俳句と短歌の募集を始め、投稿された句を支部会報に掲載しています。毎回ユーモアの有る句や時勢を映し出した句など様々なテーマの句を投稿いただいております。その他に、支店に展示してある会員の愛好家が撮った写真が、来店されたお客様を和ませております。

私たちが行っている事業はまだまだ充分であるとは思ってはいませんので、更なる事業の充実を計るよう全役員で努力してまいります。

取手支部

会長 齊藤 透

会員との距離を身近に感じられる活動を！

茨城地区本部 下妻支部

東京秋葉原駅からつくばエクスプレスに乗り、守谷駅で関東鉄道常総線に乗り換え1時間10分で下妻駅に到着します。

下妻支部は、下妻出張所管内の下妻市と八千代町が主な区域で、正会員数は405名の小規模な組織です。9名(内3名が女性)の役員は、会員との距離をできる限り身近に感じてもらうよう、役員全員の近況や支部行事の感想等を支部だより(年2回発行)に掲載しています。

支部の行事は、年2回の日帰り旅行・年2回のゴルフコンペ・そば打教室を実施しています。昨年の日帰り旅行は、山梨のぶどう狩りと那須八幡のつつじ・



■山梨ぶどう狩り■

ホテルランチでした。車中で毎回実施している「買物ゲーム」を紹介します。

2〜4品(計700円〜2,000円)で1セットの賞品を10個前後用意し、1セットごとの金額を当てるゲームです。正解金額に1番近い方がその商品がゲットします。事前に、セット番号・氏名・金額(空白)を記載した割り箸入れ位の紙を、旅行参加者(30名程度)に配付します。1セットごとに金額を記入し1位と2位(1位は1回のみで、2回の場合は商品を選択し、権利放棄された商品を選び2位がゲットします。)を発表します。このゲームが始まると車内は一体感が生まれアツという間に時間は経過します

下妻支部

会長 栗野 新也



■那須八幡つつじ■

新橋演舞場



劇団前進座



尾瀬高原ホテル

◆ろうきんUC クレジットカード
お申込みのことなら
(株)労金カードサービス

◆不動産・相続のご相談
カタログギフト購入のことなら
(株)勤労者サービスセンター

◆友の会
ホームページ



支部の活動紹介コーナー

豊かな自然環境のなか、地道な活動を！

群馬地区本部 渋川支部

当支部は、中央ろうきんエリアの北部に位置し、「日本のへそ（真ん中）」と呼ばれる群馬県渋川市を中心とした地域にあります。伊香保温泉をはじめとした温泉資源に恵まれ、赤城山や榛名山、利根川や吾妻川といった自然豊かな地域です。

会員数は、正会員1,370名。9月の支部総会は、議案審議と講演会の内容で約100名が参加しました。行事では、年2回の日帰りバス旅行を開催。秋は紅葉を楽しむ観光、春は寄席・観劇などを企画し、予算内で参加費補助を行い会員メリットを

提供しています。サークル活動は、グラウンドゴルフ、ゴルフ、スポーツ吹矢教室、はがき絵教室が盛んで、会員相互の交流を深めています。

支部役員10名体制で年4回の役員会を開催し諸行事を運営しています。また、渋川支店全体会議に会長が出席し、友の会活動の紹介や各組織との連携を強化しています。支部役員とうきんとの連携により、会員拡大など地道な活動を行っています。

渋川支部
会長 木村 行男



■支部定期総会



■秋の日帰りバス旅行
(清津峡と紅葉の苗場)



■支部ゴルフ大会

バス旅行、大相撲観戦、サークル、ブロック活動等で相互の親睦を図っています！

埼玉地区本部 越谷支部

越谷支部は、2025年3月末現在（正会員725名）、役員は、7名で運営。

9月には、総会を兼ねた日帰りバスハイイク、国営ひたち海浜公園―明太パーク等。

10月から1月は、サークル喜楽会行事で、草加の落語会や前進座、人形の街岩槻散策等を少人数で楽しんでいます。

1月～3月は、久喜支部と東部ブロックで、鷲宮神社初詣、グラウンドゴルフ、バス旅行等で、相互の交流を図っています。

5月には、恒例の大相撲5月

■明太パーク



■大谷観音



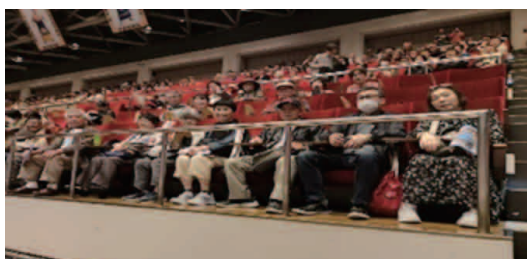
場所観戦とちゃんこ鍋を楽しむ行事に47名が参加し、国技の相撲を満喫しました。

支店の幹事会に参加承認をいただき協力をお願いし、昨年より会員が40人程増加の一助となりました。

年2回、全正会員に、バスハイイク、大相撲観戦のご案内を送付、喜楽会や役員連絡は、グループライン、会員には、友の会ホームページ活用を奨励しています。

越谷支部
会長 堀切 隆夫

■国技館相撲観戦



スマホでお金の管理が簡単に！

ろうきんアプリ

- ✓ 残高・入出金明細をいつでも・どこでも確認可能
- ✓ スマートフォンが通帳代わりになる
- ✓ ローンや資産運用などの相談・予約ができる

リアルタイムで口座残高や入出金明細の照会ができる！

カードの引き落とし額や給与の振込額も、気になったときにいつでも・どこでも確認いただけます。

主な取扱いメニュー

- 残高・入出金明細照会
- ろうきんダイレクト(インターネットバンキング)へのログイン
- QRコード決済
- 税金支払い
- Web お知らせ
- 住所変更
- 相談・予約
- Money Forward かんたん通帳 など

アプリならもっと便利に！



■ お問い合わせ・ご相談は



<中央ろうきん>
各支店まで

2025年10月1日現在